

<学界消息>

◇日本環境教育学会第4回大会（茨城）

本学会の第4回大会が、1993年8月19日・8月20日の2日間、筑波大学を会場にして約350名の参加者を得て開催された。発表内容は以下の通りであった。

特 別 講 演

8月20日（金）

「環境教育とは何か」

マイケル アッチャ氏

国連環境計画（UNEP）環境教育部長

シンポジウム I

8月20日（金）（全体会）

「環境教育学会員の「環境教育」のとりえ方」

発表者：宮崎公仁子（筑波大学大学院）

中山和彦（筑波大学）

シンポジウム II

8月20日（金）（6会場で同時進行）

課題研究発表の各会場での発表内容のレポート

「環境教育とは何か」についての調査報告、討論を行った。

小 集 会

8月19日（木）（3会場及び大学構内で同時進行）

1. 大学における環境教育の実践と課題

世話係：和田 武（大学環境教育研究会）

2. 幼、小、中、高（学校教育）ネットワーク

発足のための関連集会

世話係：植田善太郎（泉大津市立糸東小）

3. 幼児期の環境教育 談話会

世話係：近藤正樹（白梅学園短期大学）

4. ネイチャー・トレイル

世話係：小林 毅（ネイチャーセンター研究会）

一般講演

8月19日（木）（5会場で同時進行）

環境教育のための教科教育の学習内容

鈴木順雄（北海道教育大学）

谷口弘一（北海道教育大学）

生涯教育学習、学校教育における環境教育

谷口弘一（北海道教育大学）

鈴木順雄（北海道教育大学）

藤原祐助（札幌市立信濃小）

幼児期の環境教育における課題について—幼稚園、

保育所における環境教育に関する調査—

田尻由美子（精華女子短期大学）

峰松 修（九大健康科学センター）

保育における環境教育の現状について

井上美智子（姫路学院女子短期大学）

自然教育のカリキュラムと学習効果

石山栄次（札幌市立三里塚小学校）

谷口弘一（北海道教育大学札幌校）

山本律子（北海道教育大学札幌校）

体験学習を通しての環境教育

細山田三郎（鹿児島大学教育学部）

小学校高学年における環境教育の実践

遠藤康子（宇都宮市立御幸が原小学校）

都市住宅団地における子どもの環境認識に関する

調査研究—芦屋浜シーサイドタウンにおける事例

研究—(1) 研究の目的、方法、対象の概要、住環境総合評価

西村一朗（奈良女子大学家政学部住居学科）

浜田ひとみ（大阪産業大学工学部環境デザイン学科）

柳原加代子（奈良女子大学大学院）

都市住宅団地における子どもの環境認識に関する

調査研究－芦屋浜シーサイドタウンにおける事例
研究－(2) 戸外空間における環境認識

浜田ひとみ (大阪産業大学工学部環境デザイン学科)

西村一朗 (奈良女子大学家政学部住居学科)

柳原加代子 (奈良女子大学大学院)

都市住宅団地における子どもの環境認識に関する
調査研究－芦屋浜シーサイドタウンにおける事例
研究－(3) 住み方マナーに関する認識

柳原加代子 (奈良女子大学大学院)

西村一朗 (奈良女子大学家政学部住居学科)

浜田ひとみ (大阪産業大学工学部環境デザイン学科)

児童・生徒の環境認識に関する研究－特に生態系
要因とのかかわりを中心として－

菅原究美 (牛久市立牛久第一中学校)

県内小・中学生とその保護者の環境学習に関する
意識

本多久男 (神奈川県環境科学センター企画調整部)

環境問題・環境教育に関する児童・生徒及び教師
の意識 (一次集計の結果)

富樫 裕 (群馬大学教育学部)

高山幸延 (太田市立九合小学校)

大学での多人数環境教育と学生の環境意識、行動
変化

和田 武 (愛知大学)

環境意識の変化と自然教室カリキュラム

山本律子 (北海道教育大学札幌校)

谷口弘一 (北海道教育大学札幌校)

橋本 高 (北海道教育大学札幌校)

環境問題に対する意識の程度と行動について

小林辰至 (宮崎大学)

環境マインド育成への分析的アプローチ

福島 古 (グローバル環境文化研究所)

冬のニューヨーク市マンハッタン地区での幼児の
野外遊び－幼児教育施設への調査結果より－

吉田邦子 (北海道教育大学)

大学共通科目「環境教育と人間」(工科単科私大
での実践報告)

兼松仁郎 (長崎総合科学大学生物研)

大学における環境教育とその重要性

林 智 (立命館大学・非常勤)

短大家政系学科における環境教育 (I)－基礎科
目としての“環境・生活・倫理”－

矢内秋生 (目白学園女子短期大学)

吉沢広祐 (目白学園女子短期大学)

池田勝枝 (目白学園女子短期大学)

中村博幸 (京都文教短期大学)

秋尾保子 (京都文教短期大学)

幼児教育者養成教科で“環境”をどう紹介してい
るか

近藤正樹 (白梅学園短期大学)

環境教育論分析のための一つの枠組

原子栄一郎 (オハイオ州立大学大学院)

リピーター形成に注目したプログラム評価の試み
大野嘉章 (練馬区環境保全課)

環境教育における映像教材の開発と活用

佐島群巳 (日本女子大学)

柳沢 寛 (大宮市立東大成小学校)

ビデオ「未来への約束」を使った環境教育授業の
実践についての考察

上田啓子

三宅隆史

「マルチメディアによる環境教育へのアプロー
チ」－環境保全啓発CAIの開発－

井坂 匠 (沖ソフトウェア株式会社)

英語教育にあらわれた環境問題－大学入試問題を
中心に－

岩本昌明 (富山県立呉羽高等学校・富山県環
境財団会員)

地球環境教育媒体としての小説とその教育効果に
関する研究

吉村 命 (金沢工業大学大学院経営工学専
攻)

環境教育への「環境倫理学」的視点の導入－高校
「現代社会」「倫理」における取り組み－

井上兼生 (埼玉県立浦和高等学校)

環境教育学会会員のもつ「自然・環境」のイメ
ージ

吉村治子 (筑波大学大学院)

中山和彦 (筑波大学)

樹幹円板を環境教育教材として利用する方法について I - 関東地方における樹幹円板の保存状況 -

太田和夫 (埼玉県立自然史博物館)

大型土壌動物の教材化に関する素材研究 - ミミズ・ダンゴムシの飼育とその土壌への影響について -

奥村裕之 (東京学芸大学理科教育)

北野日出男 (東京学芸大学理科教育)

ごみ問題と環境教育 (その2) - 台所ごみを考える -

高月 紘 (京都大学環境保全センター)

クジラ (捕鯨) を題材とした環境教育の関心領域の拡大について

楨村久子 (奈良文化女子短期大学)

新たな森林利用と環境教育に関する一考察 (Ⅲ) - 横浜市丹海山周辺市民の森の事例 -

関岡東生 (東京農業大学大学院)

環境教育としての自然景観と自然史を重視した科学教育 - 地学教材の視点から捉えた国立・国定公園 -

藤岡達也 (大阪府立勝山高等学校)

風景の作法 - 秋吉台国定公園の遊歩道を考える -

車本 正 (秋吉台科学博物館)

ゴールデンウィークを活用した家族ぐるみの環境教育

杉浦公昭 (東海大学工学部)

水辺景観を主題とした環境教育

北川光雄 (静岡英和短大)

農業および化学肥料がハウネンニビに与える影響 - 環境教育教材開発 -

蓮池宏一 (兵庫教育大学大学院) (奈良県橿原市立畝傍中学校)

人体環境汚染ウィルスについての実践的な研究 (血液, 免疫, 抗原抗体, 遺伝子との関係, 例 AIDS)

浅野邦美 (静岡学園高)

地域における環境教育拠点整備と導入機能 - 現状と課題 -

竹沢ゆみ代 (日本女子大学)

佐島群巳 (日本女子大学)

環境教育と福祉教育 - 生きるものと共生する学習 -

赤尾整志 (グローバル環境文化研究所)

文化の教育としての環境教育 - そのⅣ - 環境教育としての < 国土学習 > -

田中敏久 (東京都杉並区立高井戸第四小学校)

アメリカの環境保護運動の思想的原点

庭野義英 (上越教育大学)

開発教育の視点を取り入れた環境教育 (I) - マレーシアの熱帯林, 中学校社会科地理的分野 -

善財利治 (千葉県佐倉市立白井中学校)

ドイツにおける酸性雨問題と日本の現状 - シュバルツバルト (黒い森) 訪問 -

山口裕司 (宮崎公立大学)

ドイツ包装廃棄物規制令と DSD サイクルシステムについて

渡辺 哲 (福島女子短期大学)

環境政策分野における OECD の活動概要

駒野欽一 (OECD 東京広報センター)

地球環境問題と世代間の連携 - ともに希望を語る人間関係の構築をめざして -

川崎敬郎 (埼玉大学教養学部)

西城戸司 (埼玉大学理学部)

西岡 達 (環境保護ネットワーク埼玉)

自然教育の方向性 - 自然教育のプログラムの分析 -

山極正道 (兵庫教育大学大学院, 岡山市立京山中学校)

自然保護教育の一環としての演劇活動

小川早枝子 (財団法人埼玉県生態系保護協会 理事・上尾支部長)

ニホンザルとの共存を目指す環境教育

川崎立夫 (東海女子短期大学)

レブンアツモリソウの生態と保護及びカナダ・アメリカのアツモリソウについて

谷口弘一 (北海道教育大学)

竹林祐子 (北海道野の花を考える会)

竹内 宏 (北海道野の花を考える会)

吉中弘介 (北海道野の花を考える会)

自然的・社会的・文化的環境の一体化による主体

的環境観をめざして

中島美恵子（富山県高岡市立西条小学校）

ファイブセンスゲーム（語感ゲーム）とアニマルゲームの開発

湊 秋作（熊野川小学校）

山田卓三（兵庫教育大学）

土壌を使った環境教育

福田 直（埼玉県立自然史博物館）

小学校における環境教育の教材化「土の学習」Ⅲ

植田善太郎（大阪泉大津市立条東小学校）

環境との一体感を育む技術(1)ーセンスアップ・ニクササイズにおける試みー

松岡信之（国際基督教大学教養学部）

徳山郁夫（千葉大学教養部）

環境との一体感を育む技術(2)ーチームスポーツの指導における試みー

徳山郁夫（千葉大学教養部）

松岡信之（国際基督教大学教養学部）

水環境を素材としたカリキュラムの開発(2)中学校における学習教材

小西吉治郎（八日市市立船岡中学校）

川嶋宗継（滋賀大・教育）

身近な河川の水質汚濁から環境を考える

早崎博之（東京都立墨田川高等学校）

名水百選の環境教育的意義ー「〇〇百選」の環境教育的評価ー

阿部 治（埼玉大学）

松岡朋美（荏原インフェルコ）

川の調査を通して、ふる里の自然や歴史を学ぶ

久保田有（奈良県立盲学校）

大切にしよう！私たちの川 猪名川ー身近な自然「猪名川」流域の教材化を図るー

牛尾 巧（川西市教育委員会学校指導室）

森林体験による高校生の自然感への影響ー東大附属高校の宿泊研修を例としてー

柏村 恒（東京大学大学院農学系研究科）

リアルタイム計測技術の環境教育への応用

原田 泰

測量による「環境地図」づくり

松山正將（東北工業大学土木工学科環境測定研究室）

花岡健一（東北工業大学土木工学科環境測定研究室）

菊地清文（東北工業大学土木工学科環境測定研究室）

シュミレーションゲーム「バランス・オブ・ザ・プラネット」を使った実践

三橋秋彦

中学生・地域の観察者のデータ・学校のパソコンを結び付け共に活かす試み

萩谷 洋（埼玉県戸田市立喜沢中学校）

環境問題のソフトウェア製作を通じた情報基礎教育の環境教育における意味

上田 学（大阪教育大学附属天王寺中学校）

環境教育をテーマにしたグローバルコミュニケーションの展開

中村博尚（下関市立長府中学校教諭）

環境教育的な展示への提案

小林 毅（絆自然教育研究センター）

課題講演

8月20日（金）（6会場で同時進行）

文明教育という視点からの環境教育

鈴木善次（大阪教育大学）

原田智代（大阪教育大学）

自然をどうとらえるかー環境教育への模索ー

山田卓三（兵庫教育大学）

小林辰至（宮崎大学）

環境教育の4類型とそのねらい

近藤正樹（白梅学園短期大学）

宗教観に基づく環境教育

佐藤孝則（天理大学おやさと研究所）

コスミック教育にみられる環境教育

奥山清子（ノートルダム清心女子大学）

環境教育で問われるものー人間精神の内面汚染と共感力ー

西城戸司（埼玉大・理）

篠崎恵昭（埼玉大・教育）

生涯学習時代の「学校」において求められる環境教育

石川伸明（愛知県立守山高校）

大学における環境教育－「大学環境教育研究会」アンケート結果より－

和田 武（愛知大学）

大学における一般教育に代わる基礎科目としての「環境教育」の授業を創る試み

白砂洋志夫（上智大学理工学部）

林 邦夫（上智大学理工学部）

自然観の育成をめざして－大学一般教育過程での環境教育への生物学からのアプローチ－

蒔田明史（京都大学生態学研究センター）

女子短期大学幼児教育学科における環境教育－特に自然環境教育について－

西谷好一（園田学園女子短期大学）

環境教育への一試案：リサイクル・サークル・リパス

乾 淑子（北海道東海大学教育開発研究センター）

文明の永続性への挑戦と環境教育

林 智（立命館大学・非常勤）

学校教育の中での環境教育の方向性－子どもの環境観の分析から－

山下宏文（品川区立第二延山小学校）

幼児教育における環境教育

青木章彦（作新学院女子短期大学）

自然的・社会的・文化的環境の一体化による主体的環境観をめざして

中島美恵子（富山県高岡市立西条小学校）

中学校 技術・家庭科における環境教育－技術系列を中心に－

石田康幸（埼玉大学教育学部）

松尾政弘（埼玉大学教育学部）

中学校技術科教育における環境教育のあり方について

上田 学（大阪教育大学附属天王寺中学校）

中学校特別活動における環境教育

菅原究美（牛久市立牛久第一中学校）

根本 智（牛久市立牛久第一中学校）

園田好弘（牛久市立牛久第一中学校）

坂野浩幸（牛久市立牛久第一中学校）

一般市民を対象とした環境教育

時井純子（久留米市社会部環境保全室）

まちを学校にする仕組みと仕掛け－総合的環境教育に関する研究・Ⅰ－

梶島邦江（聖徳大学短期大学部）

佐藤守正（新潟・上関小学校）

地域でのネイチャーゲームを通じた環境教育活動

大島順子（日本体育大学・日本ネイチャーゲーム協会）

降旗信一（日本ネイチャーゲーム協会）

環境教育とまちづくりイベントの累積的展開と環境ネットワークの形成－

宮田幸治（八尾市環境部環境総務課）

文化の教育としての環境教育－身近な環境と生活とのかかわり合い－

田中敏久（東京都杉並区立高井戸第四小学校）

県民啓発活動としての環境教育

富樫 裕（群馬大学教育学部）

防災という視点に立つ環境教育の展開－環境保全モラトリアム打開のための一方策として－

木谷要治（横浜国立大学教育学部）

生態系の多様性と文化の多様性の受容

原田 泰

環境教育の方法論について

鈴木紀雄（滋賀大学教育学部）

ビジターセンター（環境教育施設）における環境教育

小林 毅（嶺自然教育研究センター）

環境教育とは何か（教師の立場から）

宮本明宜（千葉県立長生高校・生物）

成人環境教育論試論：批判主義パラダイムから

原子栄一郎（オハイオ州立大学大学院）

アメリカ・地球教育の現場から環境教育について考える

高御堂厚（京都府美山町自然文化村）

総合学習としての環境教育

勝山元照（奈良女子大学文学部附属中高校

平成5年度《環境学》担当者）

中道貞子（奈良女子大学文学部附属中高校

平成5年度《環境学》担当者）

藤川宜雄（奈良女子大学文学部附属中高校

平成5年度《環境学》担当者）

松田正昭（奈良女子大学文学部附属中高校
平成5年度《環境学》担当者）

酸性雨と環境教育

原 宏（国立公衆衛生院地域環境衛生学部）

環境教育事業の現状と課題

小河原孝生（生態計画研究所）

タバコを吸わない社会の実現を望む

田羅征伸（岡山大学）

足尾鉍毒の被害地を歩く大衆の環境教育

杉浦公昭（東洋大学工学部）

（中山和彦）

◇日本環境教育学会関西支部の活動（1993年9月～1994年1月）

○1993年12月11日 日本環境教育学会関西支部
第2回研究大会

=プログラム=

特別報告 本庄 眞氏「ボルネオの熱帯林伐採現場から人間の幸せを問い直す」

一般報告 I会場 6 II会場 6

総合討論「地域社会、学校、行政が一体化した教育の推進」詳細は（p47）に掲載

=特別報告=

「ボルネオの熱帯林伐採現場から人間の幸せを問い直す」というテーマで、本庄眞さん（奈良環境教育研究会・奈良県東榛原小学校）による現地実体験報告が行われた。本庄さんは昨年8月にマレーシアのサバ州サンダカンの熱帯林伐採地を歩き、その時に撮った光景をスライドで紹介した。画面からは伐採現場のドキュメンタリーとしての迫力とともに、ただのレンズではキャッチできない環境教育の眼を通した異文化の様々な姿が感じられた。またサラワク州の少数民族であるイバン族の青年たちと生活を共にした時の話。森林を神の恩恵と信じていた現地人の生活に、いろいろな電気製品など物質文明が次第に浸透して、人々の生活のリズムを破壊しつつある事実を目の当たりに見て、日本人に今できることとは何なのか、深く考えさせられた。現地の人たちはしきりにルック・イーストと言うが、むしろ日本人こそ彼らの

農業に自信をもった暮らしや生きるリズムの自然さを感じ、学ぶところが多くあるのではないか。自分の体験のなかから、本庄さんはこのように語りかけた。（赤尾整志 関西 ECOMAIL 19号より）

○ワークショップの開催（話題提供者及びテーマ） 1993年

第28回（9/25） 草野裕子（南河内水と緑の会）田植え・炭焼き体験から都市の土着文化を考える

第29回（10/23）橋本卓爾（大阪府農業会議）食と農から環境教育を考える

第30回（11/20）浦西 勉（奈良県民俗博物館）山村の歴史的景観考—吉野郡大塔村の民俗調査—

○ニューズ・レターの発行（『関西 ECOMAIL』）
第17号（1993. 9） 18号（1993.11） 19号（1994. 1）

※関西支部ニューズレターは通信費（年間1000円）を納入の方にお届けします。

ご希望の方は、<郵便局「大阪9-37886」「日本環境教育学会関西支部」>へお振り込み下さい。

◇環境教育ネットワーク千刈ミーティング

—地球市民を育む環境教育のあり方を求めて—
1994年1月14日から16日まで、関西学院千刈キャンプにて日本環境教育学会の後援などを得て、「環境教育ネットワーク千刈ミーティング」が開催されました。

近畿圏だけでなく、遠くは北海道など日本各地より100名をこえる参加者があり、オープニングコンサートのなごやかなムードでスタートし、基調講演からワークショップへと続いていきました。ワークショップは、建築・気功・音楽・旅行・プランニングなどの切り口からそれぞれのゲストと共に、環境教育のあり方を求めて新しい創造に汗を流しました。多彩なゲストと参加者の出会いから多様なネットワークが芽生えたようです。

（木内 功）